



今月のチームは

仲間と磨く、グラウンドの外でも輝く力
ちくしのちゅうがっこう
筑紫野中学校
やきゅうぶ
野球部

「二勝全力」

現在、3年生8人・2年生15人・1年生8人の総勢31人で活動する筑紫野中学校野球部。経験者も初心者も日々の練習や試合の中で、自分ができることを見つけていき、その過程でチームの個性が育っています。

目の前の一球に、全力を

チームのスローガンは「一勝全力」。どんな環境や相手でも徹底してまず一勝にこだわり、その積み重ねが結果として自分たちに返ってくる。その積み重ねがなければ大事な場面では結果は出ない。そんな姿勢がチーム全体に根づいています。

そのスローガンを支えるのが、日々の練習で大切にされている「ABC活動」という言葉です。

- A あたりまえのことを
 - B 馬鹿にせず
 - C ちゃんとやる
- 華やかなプレーの前に、まず選手として、人間としての基本を丁寧に積み上げる。この積み重ねが、試合での粘り強さとなってグラウンドに現れます。

強さの源は、チームの絆

部長の吉原 健人さんは、チームの雰囲気や「学年問わず部員みんな仲が良く、メリハリをつけて活動ができています」と語ります。悩みをひとりでは抱えず、チームで向き合える関係性こそが、このチームの最大の武器です。

顧問の三好先生の願いは、「だからからも応援されるチームになってほしい」ということ。技術の向上はもちろん、人としての成長を大切に指導する先生のもとで、部員たちはグラウンドの外で着実にたくましくなっています。

勝利をめざしながら、人間としても成長していく。筑紫野中学校野球部の挑戦は、今日も続きます。



これまで市内のクラブやサークルを紹介してきた「チームちくしの」のコーナーですが、今後はこれまでに加え、「チームちくしのスクール」として、市内中学校の部活動も紹介していきます。 (関) 秘書広報課